

from SOUTH

フロムサウス

SOUTH

vol. 34 2019年
5月25日発行
長崎県立長崎南高校関東同窓会
会報



▲イラスト 小玉修作 (7回生)

長崎南高校関東同窓会総会

第29回 2019・7・13

アラスカに行こうで！
クマはおらんけん♪

時を越えて

<このドラマは全てフィクションではなく、登場人物、団体等は実在するものです>

遡ること30年前の1月、昭和の時代が幕を閉じる時。長崎の街は朝靄に冷たい小雨降る朝だったことをおぼろげに記憶している。

翌月からの大学受験を控え、自分自身も人生の一步を大きく踏み出そうとするなか、昭和から平成へと時の流れというもの初めて感じ取った時だった。

それから20年の時が過ぎ、今から10年前のある日。仕事の関係で転職候補先の企業から面談のお誘いを受けた。

赤坂にあるオフィスを訪ねると、そこにいらしたのは16回生の大先輩、中島康雄さんであった。その場でお話を伺うと小・中学校も同じと判明。さらに私の妻も以前その会社に勤めており、当時お世話になっていたと言うオマケ付き。

私の力不足で転職の話はそこまでとなったが、以来たいへん親しくおつきあいさせていただいている。もしもあの時、何も知らず上司と部下の関係になっていたら…と考えると冷や汗ものである(笑)

そして今回、関東同窓会の幹事役のバトンを26回生が引き継いだ。平成の時代をそれぞれの道で歩んできた旧友との30年ぶりの再会。

またどんな長崎つながりでドラマが展開するのか。これからじっくりと楽しみたい。

第29回長崎南高校関東同窓会総会幹事回生 荒木 信康 (26回生)

日時：2019年7月13日(土) 14時~16時

場所：レストランアラスカ プレスセンター店
東京都千代田区内幸町2-2-1

日本プレスセンタービル10F

緑豊かな日比谷公園を望む大変落ち着いた素敵な会場です。
ドレスコードはクールビズ相当で。ハーフパンツ、サンダル履き
はご遠慮ください。

会費(年会費2,000円含む)

一般会員 10,000円

プラチナ会員 8,000円(1~6回生)

35回生以後 6,000円

ご家族・ビジター 5,000円 家族・友人等長崎に興味・ゆかり
のある方の参加大歓迎!

「長崎Lovers」と題した故郷の情報・産物・メッセージをお届け
する予定です。ご期待ください。

<交通のご案内>

地下鉄三田線内幸町駅(A7 1分) / 千代田線霞ヶ関駅(C4 2分)

日比谷線霞ヶ関駅(C4 2分) / 丸の内線霞ヶ関駅(B2 4分)

二次会⇒ HUB 日比谷店

会費：3,000円(予定)



勝弘の小部屋

このコーナーは、関東同窓会・江勝弘会長が、日々の思いをつづります。年に一度の、お・た・の・し・み

理系と文系のハイブリッド型

人材の薦め

長崎南高校関東同窓会会長 江 勝弘

11回生

皆さんは南高校時代、理系と文系どちらでしたか？ 私の選択は理系で、大学も工学部でした。しかしながら就職では文系職場の典型である営業職を選びました。今でいう理系学生の文系就職の先駆けだったと思います。

どうしてそんな選択をしたかという、若い頃にソニー創始者のひとりである井深大さんの「理系と文系のハイブリッド型人材の薦め」という講演を拝聴したからです。私の頭の中に社会人になったらそんな選択肢もあるのかと強く印象に残った出来事でした。今回はこの理系と文系というテーマで書いてみます。

理系なのに営業職を選んで、結局どうだったのかと言うと、企業に入れば理系と文系とでも関係なかったというのが正直な感想です。しかしながら物事を数値化し

ながら論理的に組み立て直せる理系の能力は、私の大いなるプラス評価になったのではと思います。

昨年、経団連からササエティ5・0を目指し、社会に貢献する学生を育てるために「理系の学生は歴史と哲学を、文系の学生は数学をもっと勉強すべし」という提言がなされました。まさにハイブリッド型人材育成の薦めだと思えます。AI(人工知能)全盛時代になると技術的に可能でも、倫理的にどこまで許されるかという文系的検証が必要になってきます。また文系職場である人事部にも、人事データベースを分析・利用するためにデータサイエンティストという理系人材が必要になってきました。このように直近では理系と文系の境目が、どんどんなくなってきたかと思えます。

振り返ってみると、井深さんがハイブリッド人材の必要性を訴えたのが40年以上前のことでした。今更ながら井深さんの先見の明に驚かされます。そして現在の日本を見渡すと、大学生の数学(というより算



いまはなかなか見られない風景

大浦川、上流に向かう小舟

数)の力がめっちゃくちゃに落ちていること、中学生や高校生の読解力が落ちていること(これは新井紀子さんの「AI vs.教科書を読めない子どもたち」に詳しく記載されています。ご興味ある方は是非一読をお勧めします)など教育に関する心配なことが目白押しです。

しかしながら資源のない我が国において最も大事なことは教育をにおいて何もないはず。理系と文系の垣根をなくし、社会に役立つことを自分で考え、リーダシップをもって皆を引っ張っていく、そんな人材はどうやって育つのか?これが、今一番の興味であり、ずっと考えていることです。南高校同級生の二松学舎の江藤茂博学長よりアドバイスいただき、理系と文系に関するテーマで現在、本の執筆中です。うまくいけば夏以降に出版されると思いますので、ご一読いただく機会あれば幸いです。

卒業後の進路は?

久保 浩

2回生(3年5組)

「卒業後の進路は?」東京大学大学院の二次面接での質問である。答えにつまり、落ちてしまった。

第二の人生は、大学院に入って学び直したいと決めていた。学生時代は学生運動華やかな時代で、ろくに勉強できなかったからである。この質問は、入学や入社など、

これまでの人生で幾度となく聞かれた質問であり、そのたびに要領よく答えて人生を乗り切ってきたが、66歳で大学院を受験した動機は、一体なんだろうかと改めて考えている。

ボケ防止か、自らの生き様の証明か? いろいろととってつけたような理屈はこねられるが、そんな理屈で入学できたとしても、乗り越えるのは容易なことではなかった。そもそも英語の入学試験でつまづいた。政治学の「アクター」というテクニカルチームを「主役」と訳してしまった。TOEICをクリアできれば、英語の試験は免除と聞き、高校生に混じってヒアリングの試験も受けた。

科目履修生を経て、67歳でようやく早稲田大学大学院政治学研究所の国際政治経済学コースに入学することができた。入学式では父兄と間違われ、授業では学生が教授と勘違いしてお辞儀する。

必修科目のマイクロ経済学の高専数学は一問も解けず、パソコンを使う統計学も落第してしまい、1年目の春学期に早くも暗雲が立ち込めた。若い人の伸びの速さと熱気には圧倒された。これはとんでもないことになったと後悔しなくてもなかったが、一心不乱に取り組んだお陰でマイクロ経済学も再試ではAを取ることができた。

こうして68歳で国際政治経済学(修士)の学位を取得。修士論文は「EU統合のリーダーシップにおける個人的要件に関する一考察——メルケル首相の欧州債務危機への対応を事例として——」であった。

そして72歳の現在は、放送大学大学院で博士(学術)の取得を目指して頑張っている。

「卒業後の進路は?」
「楽しくてしょうがないから、生涯現役!」と答えたい。

25回生がくれた ステキな出会い



たまたまの先にあつた もの、それはアオハル

木村良徳

卒業して幾年月が過ぎ、数えてみれば30年。30年を過ぎてても記憶は薄れない。それを確信した昨年の同窓会でした。

会場が、たまたま七夕の日しか空いてなかったことも幸いして、年に一度の出会いの日として格好のテーマを天から授かりました。偶然の発見と偶然の出会いが、幸運を引き寄せる。意外に妙案だな。そんな軽い気分で、準備がスタート。

高校時代の思い出と言えば、クソ早い0時限目と、辛きついで部活動くらいで、春色のアオハル(青春)はなかったなあ、が正直な記憶。この準備活動は、当時の文化祭のような、みんなで力を合わせて何かを

成し遂げる……あの頃を忘れかけていた自分にとって、いい刺激になり、原点回帰できた大人のアオハルでした。

あまりしゃべったことないけど、とはいっても、そこはやはり同期。一方的な手紙にも応えてくれたり、九州からわざわざ参加してくれたら、幹事メンバーも着々と集まって、準備そのものがアオハル。

この偶然に支えられたメンバーでやってきた最高の準備は、最高の出会いとなり、まさにセレンディピティを地で行くことに。大人になってもアオハルを感じさせてくれた、そして30年の年月を経て新たな偶然の出会いを与えてくれたことに、改めて感謝です。

最後に。

関東同窓会事務局の皆様におかれましては、心配で仕方ない幹事回生であつたかと思いますが、この場を借りてお詫びいたします。そして、今年も思いにもよらない幸運を、探しに行きたいと思えます。

30年ぶりのセレンディピティ

坂本耕太郎

25回生で卒業し上京した後、実家は中学まで育った長与へ戻りました。よっぽどのことでもない限り、誰にも会えないまま長い時間が過ぎていきましたが、39歳の時に、六本木にクラブビルとピッツアの店を開業したのがきっかけで、懐かしい顔が集まってくれるように。自分がピザ窯の前に立っているの、ずっと一緒に座ることはなかったものの、二十余年ぶりの馬鹿話あり種明かしありで、実はわりと打ち解けた

メンバーが関東同窓会前にできつつあったのかなとも思っています。

そうして迎えた、昨年の関東同窓会。先輩方のお気遣いに加え、広告代理店勤務のボス木村君がイニシアチブを存分に発揮、完璧なスケジュール管理と仕事分担のお陰で、毎回の打ち合わせも一杯やりながらの近況交換の場に。非常に良い空気で、青山表参道に緑の校旗がたなびく当日を迎えることができました。

卒業してちょうど30年。セレンディピティ(偶然に幸運をつかみとること)をテーマに据えた昨年でしたが、名前を覚えていただけだったり、年賀状のやり取りだけだった同級生が、こうして新しい友人になって会を作り上げていたり、実はとんでもなく身近にいる先輩後輩との交流が当日をきっかけに生まれたりと、本番もそれ



までの数カ月も思いがけない出会いがたくさんあったなと思っています。

次回幹事の皆さま、ぜひそんなふう楽しくやっていただけたら。今年も盛会となりますよう、心からお祈りしています。もちろん遊びに行きます!

表参道で聞いた懐かしい長崎弁

三好惟久

昨年、表参道で行われた関東南高校同窓会。25回生が幹事の年で、先生を長崎からお呼びするにあたり、荒木幹也先生が候補の一人に上がり、3年間英語でお世話になった私が連絡させていただきました。

私は高校卒業後、上京していましたが、年老いた母が1人長崎に残っていたため、34歳から11年間、長崎に戻っていました。自営業だったので、興善町の新しくなった長崎市立図書館の前に店を構えており、その頃、南高校の先生とよくお会いしました。県庁の近くでは、数学の田川先生や英語の朝永先生、アンドレこと佐藤絹子先生をお見かけしました。

荒木幹也先生とも再会したことがありました。その時は高専農業高校の校長先生をされていました。あれ以来数年ぶりにお電話をすると、もう退職されて諫早にお住まいで、私が東京に引越したことに驚かれました。関東同窓会への参加を快く承諾くださいました。

同窓会の会場が表参道だったので、渋谷のホテルを取られており、迎えに行った私と懐かしい島原訛りの長崎弁での再会となりました。渋谷から表参道まで地下鉄で移

あなたにくつろぎの時間を提供します



長崎人のオアシス **ike亭**
 店長 山口辰彦 (海軍 35 回生)
 東京都港区赤坂 3-10-14 興和ビル 5 階
 TEL 03-3582-5288

動中も懐かしくお話しさせていただき、卒業してから30年経ったとは思えませんでした。

表参道から会場に向かう道すがら、ここを真っ直ぐ行くと青山学院があるんですよと言ったら、荒木幹也先生は「私の学生時代の憧れが青山学院で、本当は長崎大学より行きたかったとさね」と意外な?!お話をされました。

会場ではお酒も入り、25回生の同級生や先輩方と歓談され、楽しく懐かしい時間を過ごしておられました。

高校時代から30年後、荒木先生や南高の同級生と表参道で校歌を歌うことになるなど、当時は思いもよりませんでした。良い思い出となりました。



関東同窓会の思い出

西島 和



南高校卒業後に上京し、はや三十余年。関東同窓会に初めて参加させていただきました。

在校時に「プラスバンド部で一緒だった中村希美子さん(きっこさん)から、「25回生が幹事なんだよね」と声をかけてもらい、当日だけお手伝いさせてもらうことに。

当日までは、みんながメッセンジャーのやりとりでできばきとゲストを決め、役割分担を決め、進行マニュアルをつくり...というのをほっとながめ、みんな立派な大人になって...とひとり感慨にふけておりました。

そして当日。私は受付担当で、手際よく対応できるか心配でしたが、皆さん早めに会場へ来てくださったので、余裕をもって対応することができました。

開会前から、お集まりの皆さん同士、会話に花が咲き、景品付きのゲームがはじまっても話し声が途切れないほどでした。毎年続いている関東同窓会が、卒業生の大切な交流の場になっているのだと感じました。

最後はきっこさんの指揮で校歌を斉唱し、和やかな雰囲気でお開きとなりました。

さて、受付でいただいた会費は、慎重に保管を！と用意された鍵付きの金庫にしまっていたのですが、閉会後に会場へ支払いをする段で、金庫の鍵が行方不明に！幹事一同、一時は肝を冷やしましたが、捜索の結果、鍵はほどなく発見され、無事会計もすませることができました。絶妙の信頼関係とチームワークで幹事をつとめた関東同窓会、とても思い出深いものとなりました。



同窓会は

いいもんだ

関東同窓会、

わがふるさと

15回生 赤岩 司

一家6人で福岡から東京へ出て来て18年。地方採用の公務員の私は、一度は東京へという軽い考えで3年間の心算でした。

4人の子どもたちもそれぞれ成長し、一番下の子も今春大学を卒業、一人ひとりがそれぞれの道を歩んでいます。子どもたちの教育のためということで長崎、愛知、福岡へと単身で赴任し、この3月に東京へ舞い戻って来たところです。

30代半ばで両親を亡くした私は、長崎での生活に後ろ髪をひかれつつも、複雑な思いのなか、転勤を繰り返して、自分の帰る場所を探しておりました。思えば30年前、妻が東京から長崎の私のところへ嫁いできた時の気持ち、何となくわかったような気がします。

4人も子どもの自立が見えたのを契機に、昨年の暮れに夫婦2人で生活するための家を持ちました。妻と2匹の猫の生活の中に、私は帰ってきたというか、入れてもらいました。

今度は、私が「東京の妻のもとへ嫁いできた」ということ。何とも言えない感じですが、皆さん一人ひとり、それぞれいろいろな思いの中で東京での生活をしていると思います。長崎を思っても長崎には帰れない方々もたくさんいるかと思えます。

私は、私立の中学から一人で南高に入ったので、高校には小・中学の同窓生や友達がほとんどいませんでした。そんななか、長崎南では同級生や先輩方がやさしく受け入れてくれました。18年前、東京へ出てきた時も、同窓会の先輩方や同級生に支えられました。その後も事あるごとに関わらせていただき、着々と「東京人」への準備ができました。

ひとえに長崎南があればこそ、です。どこで仕事していても長崎弁がまったく抜けない私ですが、思いつきり長崎弁が話せる場所が東京にあるということが、何よりも励みになります。

在京の長崎南卒業生の皆さん、今後ともよろしく願っています。

4年たったら
また会いましょう

5回生 中村あやみ(峰)

たしか29歳の……？ あ、季節は覚えていないな、のある日、賑橋の電停で降りて、万才町のオフィスに歩いてみると、向こうから見たことのある人が歩いてきた。頭が良くてハンサムだった中村良三さんだった。

私は思い切つて「こんにちは、中村さんですか」と声をかけた。先方はまったくきょとんとした顔で私を見ていたが、「同窓生の峰です。今は中村」と説明すると、「ああ、実は今5回生の同窓会を立ち上げる準備をしているんだけど、あなたも今度会議に来てください」と言われ、クラスの委員だったこともあり、責任を感じて会議に出る約束をしてしまった。

中村会長は、「おれは回答紙を白紙にしておくことが大嫌いなんだ。みんな、どんな手を使つても、クラスの人の住所を見つけない報告するように！」と檄を飛ばし、それから、連日夜になると卒業時のリストの連絡先に電話する日々が続いた。ずいぶん冷たい反応をされたこともあったが、おおむねは実家の方々が親切に現住所を教えてくれた。40年前のことで、個人情報保護法でがんにがらめのいまからは想像できない時代だった。

第1回の同窓会は翌年開催された。わたしたちは30歳。ちょうどオリンピックの年だった。それからというものが、5回生の同窓会はオリンピックの年と決めた。

事務局に谷村隆三というメモ魔の、整理

整頓が上手で管理能力の高い人材を得、その上、同窓会のたびに現住所がきちんと更新され続けたので、5回生の本部の住所録は実に信頼性があり、福岡、大阪、東京の5回生同窓会支部もその恩恵にあずかっている。

これを続けて10回40年。来年のオリンピックで古希を迎えるにあたり、そろそろもう体力的にこれまで通りを続けるのは無理だねという声。そこで、来年の同窓会を東京でやり、せめてオリンピックの跡地でも見学して、一応「5回生同窓会」を卒業して、あとは「同好会」みたいな小規模のものでぼちぼちやっていくか、ということになっている。

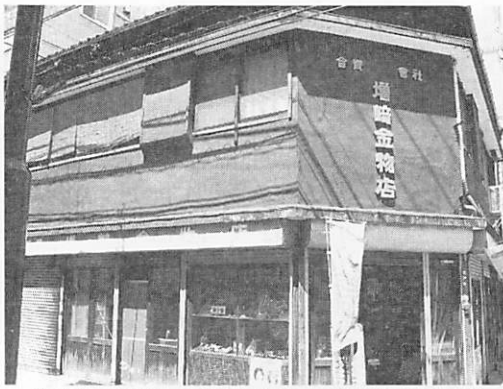
5回生は卒業してからのほうが楽しかった。1回目あのキラキラした顔の数々が今でも目に焼き付いている。150名はいたかな。みんな元気でね!!
来年、無事に会いましょう！ 東京で！
(2019年5月、「同窓会おばさんと呼ばれた女」記す)

長崎 食 雑感

15回生 中村 寛



私たち夫妻は小島中学出身で、今年いよいよ還暦を迎える年次。そして二人の長崎を離れた期間は35年以上になる。家での会話はレトロな長崎弁だが、残念ながら実家はすでにどちらも長崎にはない。それなので同窓会の案内があれば、喜んで夫婦で出かけようとする。まずは航空券とホテルの確保。宿泊先は新地か思案橋だったが、最



いまはない風景 (増崎金物店、寄合町。2018年3月解体)



途中でお休みしていたときの写真。うどんといなりのセットはもう味わえない。

近は浜町もあり。

「どこに泊まっとつと？」と同級生に聞かれたから、「岡政のうえ」と答えたが、何とも聞が抜けたものとなってしまった。同級生に会えるのは本当に嬉しい。そして同じくらしいの楽しみは、やはり食べること。

1泊か2泊での食事の機会は、食べたい品数よりはるかに少ない。だから、何時ころ、何を、どこで食べるかは、衰えた胃袋とも相談しながら予定を二人で練る。これが楽しくはあるが、話がまとまらないこともある。

朝食はホテルのバイキングに目もくれず、緑色の袋で四角いハムが入った「東洋軒」の「サラダパン」を前夜に買っておくか、朝の7時30分に長崎駅まで行って「桃太郎」の「ぶたまん」をいただく。

夜は同窓会で飲むことになるので、実際的には昼食が勝負となる。「ちゃんぼん?」「皿うどん?」「茶碗蒸し?」「トルコライス?」迷う・迷う・迷う・迷う。
ちゃんぼんは思案橋横丁の「康楽」がお

気に入りだが、夜しか営業していない。茶碗蒸しは浜町の「吉宗」しかないが、当然ながら蒸寿司もセットでいただく。トルコライスも思案橋の「つる茶ん」だが、観光客が多いの・・・。

それにしても浜屋デパート裏のうどん屋「松乃家」が2016年に閉店となったのは痛恨の極み。「三八ラーメン」や「カレーの夕月」までなかなかお鉢が回ってこないのが残念なところ。

さらに大事なのがスイーツ系。この選択が夫婦円満の秘訣となる。「梅月堂」の「シュークリーム」は外せない。たまには「桃カステラ」も食べたいものだ。「チリンチリンアイス」は売っているのが肌の浅黒い皴のあるおばさんでなければならぬ、と決めている。そして旅の終わりは、長崎空港での売店の徘徊。最後の最後まで「気魄と情熱」で足掻く。

まだまだ、長崎の食べものが浮かんでくる。やはり、これはわざわざ機会を作って、食べる目的で時間をかけて行くしかないのだろう。

鎌倉の桜

20回生 吉田智子(濱崎)

さる3月31日、南高校同窓生を中心とする、恒例の鎌倉花見の会を行った。

* * *

越谷から参加のM嬢。横浜からのF夫妻(ご主人は南高校とは縁のない方)、学会帰りというK医師、T君は立川からで初参加、そして私の、総勢6人で、鎌倉から北寄り

の源氏山をめざす。登り道がけっこう厳しかったため、去年は敬遠した道中であったが、今年も初参加者もいるということで頑張つて登ることにした。

午前11時に鎌倉駅東口で待ち合わせて、駅前の東急ストアで酒つまみを購入。遅れて到着するというK医師を待ち、全員そろったところで山へ向かう。源氏山へは、鎌倉駅西口に移動し、しばらく平坦な道を歩いたのち、左に曲がって、墓地を通りながら登っていく。この道が、ハンパなく急しゅんでけもの道のような道なのである(翌日、私は筋肉痛になった...)。

さて、皆がんばって山頂に到着。シートを広げてつまみを出し、ビールで乾杯。お天気もよく、汗ばむくらいの好天。ビールがすすむ。しかし、小一時間ほどたったところで、急に気温が下がり、小雨もポツポツと。

東京赤坂に長崎県「五島列島」が登場♪
地下とは思えない広々とした空間でリーズナブルに楽しく飲める居酒屋。直接取り寄せの五島食材はもちろん定番居酒屋メニューも豊富に地元の話で盛り上がり間違いなし!!



107-0052
東京都港区赤坂 3-12-3-B1
TEL 03-5545-5705



ツと。慌てて片付け、下山することに。

下山後は、これまで恒例、材木座にある私の家へ移動。吉田(夫)が座敷を片付けて迎えてくれる(夫は南高とは縁のない人である)。おつまみの残りを広げ、お酒も片付け、しばし歓談。

今年の桜は、3月23日頃に開花したということ、この日に花見ができたことは、ほんとうにタイミングよく、源氏山の花もしっかりと保たれていて美しかった。また遠方からわざわざ鎌倉の花を見にきてくれる友人たちにも感謝である。

鎌倉の桜は、毎年変わらず美しい花を咲かせてくれる。
みんな、また来年も会おうね。



その名のとおり、ウイスキーが並ぶ(ウイスキーライブラリー)

事務局だより

フロムサウス第34号を皆さんのお手元に届けることができました。多くの投稿者に協力していただきました。ためになる、参考になる、また楽しい記事を掲載することができたのではないかと思います。ぜひ熟読してください。

今年も第29回同窓会総会を開催できることとなりました。今年の幹事は6の付く回生で、主に26回生にお願いしました。

会場は日比谷公園の近くに決まって、いま楽しい会にしようという「思案橋」してもらっているところですが、ぜひ楽しみに、そしてご参加ください。

総会の出欠返信はこちらへ

今回から、出欠ハガキの同封を廃止しました。郵便料金改定により手数料が大幅に値上がりしたからです。下記メールでの出欠送信をお願いします。

373kantou@gmail.com

「みなみ関東のGメール」と覚えてください。

出席メールがたくさん届きますように (*^o^*)

長崎南高校関東同窓会

平成30年7月7日

平成29年度決算		平成29年度決算	
収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越	738,362	会報印刷代	137,551
会費	553,230	会報発送料	138,625
広告収入	5,000	運送費	2,060
預金利息	0	編集情報費	4,840
雑収入	10,000	イベント開催費	97,650
		他地区参加費	42,000
第27回総会	1,630	総会補助費	0
		会議費	4,840
販売協力金	28,600	事務費	0
		通信費	24,000
		旅費交通費	118,640
		ホームページ維持費	36,000
		振込手数料	1,260
		予備費	
		翌年度繰越	729,356
合計	1,336,822	合計	1,336,822

◎総会

昨年の総会は25回生がメインとなって幹事を務めていただきました。南青山の洒落た雰囲気の街にあるウイスキーライブラリーでした。長崎、福岡、関西、もちろん関東の皆さんに参加いただき、熱気のある総会だったように思います。

今年メインである26回生自身が楽しめる総会にして、先輩、後輩にその楽しさが伝わっていくようにと、頑張ってください。

多くの皆さんに参加いただいで、共に楽しみましょう。

◎決算

この決算は昨年の総会で承認をいただいたものです。年会費他の収入が約60万円、半分が会報の発行費用ですが、支出が約

60万円で何とかバランスが維持されています。

皆さん、年会費の納入、ありがとうございます。引き続き、今回も振込依頼票を同封していますので、よろしく願います。

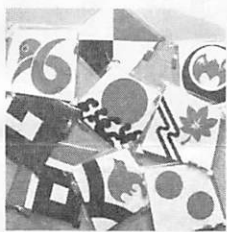
もし住所の変更等がありましたら、振込依頼票に正しい住所の記載をお願いします。

◎あとがき

初めての10連休。4月29日には多摩川ハタアゲ大会、5日にはVファールン長崎の試合（VS東京ヴェルディ）もありました。それから平成から令和へと元号が変わりました。「この日から変わるぞ！」ということで迎える新元号は初めての経験でした。いま「令和初」がブームですね。

ハタアゲ大会は、午後から雨の予報が出ていましたが何とか良い天気のままでした。南高校関係の人だけで約100名の出入りがあったのではと思われず。たくさんの方々が上がっていました。皿うどんや大村寿司を頬張りながら、片手にビールで歓談していました。多摩川の河川緑地で楽しい一日を過ごすことが出来ました。

今年ラグビーのワールドカップが開催されます。ラグビーファンの多い南高校、どこかの会場で盛り上がりそうですか？世界の情勢の雲行きが心配されますが、何とか盛り上がった世界の祭典を身近に感じてみたいですね。



フロムサウス 通巻三四号

二〇一九年五月二五日発行

編集/発行人 長崎南高校関東同窓会

発行所 長崎南高校同窓会

〒183-0056

東京都府中市寿町2-3-11-701

前田幸司方

URL <http://members3.com/home.jp/>

fromsouth/index.html

江 勝弘